

## 第4学年 学級活動（1）指導案

平成30年11月20日（火）第5校時

活動場所

4年 教室

- 1 議題「4年〇組スポーツ大会をしよう」
- 2 児童の実態と議題選定の理由

児童の実態については、当日配付する指導案に掲載します

学級活動については、これまでに「1学期お楽しみ会をしよう」、「クラスをパワーアップさせよう」、「ハロウィンパーティーをしよう」などの議題で学級会を行ってきた。「みんなで楽しむためにはどうすればよいか」「学級をよりよくするためにはどうすればよいか」など、話し合う場面を作ってきたが、なかなか意見を相手に伝えられなかったり、話し合いの進め方が上手くいかなかったりして、時間がかかってしまうことが多かった。まだまだ話し合いの経験を積ませていく必要があると感じている。

本議題は、学級の児童が一番好きな教科である「体育」で行った運動で、スポーツ大会をしたいという児童の思いから提案されたものである。話し合いでは、一人一人が自分の意見を持ち、相手に伝えることができるよう、事前に自分の考えを書かせておく。そして、互いの意見を尊重することを大切にし、学級内の人間関係を深め、自分たちの力でよりよい学級生活をつくっていかうとする自主的・実践的な態度を高めていきたい。

### 3 評価の観点と評価規準

集団生活や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団生活や生活についての 知識・理解
スポーツ大会に関心をもち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しい学級生活をつくるために、スポーツ大会について話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、協力し合って実践している。	みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方などについて理解している。

### 4 事前の活動

#### 【計画委員の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
11月12日 (月) 昼休み	・議題案を選定する。	・計画委員は輪番制とし、多くの役割を経験できるようにする。 ・各提案の扱いを明らかにし、提案者に伝えられるようにする。	【関心・意欲・態度】 ・よりよい学級生活のために、進んで議題を選ぼうとしている。  (観察)

11月13日 (火) 昼休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動計画を作成する。</li> <li>提案理由を確認し、練り上げる。</li> <li>話し合うこと、めあて、役割分担を決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童全員が納得できる提案理由になるように、提案者に指導助言をする。</li> <li>提案理由に沿っためあてが考えられるよう助言する。</li> </ul>	<p><b>【思考・判断・実践】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>提案理由を踏まえためあてや柱立てを考えている。</li> </ul> <p>〈発言・観察〉</p>
11月15日 (木) 昼休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学級会ノート」に目を通し、種目について案をあらかじめまとめておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出てきた種目を分かりやすく伝えることができるように助言する。</li> </ul>	<p><b>【知識・理解】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画委員の役割、会の進行の仕方を理解している。</li> </ul> <p>〈観察〉</p>
11月16日 (金) 昼休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員の「学級会ノート」に目を通す。</li> <li>活動計画に従い、本時の話合いの準備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の確認や学級会グッズの用意をして、本時の活動の見通しがもてるようにする。</li> </ul>	

#### 【学級全員の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
11月12日 (月) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>議題を決定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画委員を中心に議題を自分たちで決定する。</li> </ul>	<p><b>【関心・意欲・態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画委員からの提案を聞き、議題を決定しようとしている。</li> </ul> <p>〈観察〉</p>
11月13日 (火) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画委員が話し合うことを全員に知らせ、「学級会ノート」に必要なこと（種目の提案を含む）を書き込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>決まっていることを共通理解できるようにする。</li> <li>提案理由に沿った意見をもつことができるように助言する。</li> </ul>	<p><b>【思考・判断・実践】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>提案理由に沿った意見や考えを書くことができる。</li> </ul> <p>〈学級会ノート〉</p>
11月16日 (金) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師のコメントが書かれた「学級会ノート」を受け取り、目を通す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学級会ノート」を返す際、教師からの励ましの言葉をかける。</li> </ul>	

## 5 本時の展開

### (1) 本時のねらい

自分の意見を持ち、互いの意見を尊重し合いながら、今よりもさらに学級の仲が深まるような「4年〇組スポーツ大会」の計画を立てることができる。

(2) 児童の活動計画

※当日配付します

(3) 教師の指導計画

話し合いの順序	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<p>1 始めの言葉</p> <p>2 計画委員の紹介</p> <p>3 議題と提案理由の確認</p> <p>4 めあての確認</p> <p>5 決まっていることの確認</p> <p>6 先生の話</p> <p>7 話し合い</p> <p>①どんな種目をするか</p> <p>②盛り上げるためにどんな工夫ができるか</p> <p>③どんな係が必要か</p> <p>8 決まったことの確認</p> <p>9 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・明るい雰囲気作りに努める。</li><li>・自分のめあてが言えるように事前に指導する。</li><li>・提案者の思いを全員が理解し、提案理由が話し合いの中心となることを確認させる。</li><li>・提案理由を踏まえてまとめ、全員が共通理解できるよう、計画委員に指導しておく。</li><li>・理由を付けて発表できるように助言する。</li><li>・提案理由が話の中心となるように意識付けを行う。</li><li>・司会が困っているときには積極的に助言し、話し合いの進め方や司会の進め方を共通理解できるように説明する。</li><li>・なかなか発言できない児童や、進んで参加できない児童には個別に助言する。</li><li>・自分の考えに固執せず、納得した上で考えを変えるなど、折り合いをつける必要についても助言する。</li><li>・みんなで決まったことを確認できるよう、大きな声で自信をもって発表させる。</li><li>・よかった点や課題について自己評価し、友達のよかった点などについても相互評価ができるよう助言する。</li></ul>	<p><b>【思考・判断・実践】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・これまでの話し合いの経験を生かし、提案理由を踏まえて、スポーツ大会の内容や工夫、係について考え、発言している。</li><li>・友達の意見を参考にして新たな意見や折衷案を考えて発言している。</li></ul> <p>〈発言・観察〉</p> <p><b>【知識・理解】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・話し合いの進め方や約束を理解している。</li></ul> <p>〈発言・観察〉</p>

10 先生の話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合い活動において提案理由を意識した発言や、学級全体を考えた発言、意欲的に参加していた児童を称賛する。</li> <li>・計画委員にねぎらいの言葉をかけるとともに、事後の活動への意欲付けを行うよう配慮する。</li> </ul>	
11 終わりの言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の学級会の課題と今後の活動に向けての見通しを確認して、終わるように指導する。</li> </ul>	

## 6 事後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
11月21日 (水) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まったことを学級活動コーナーに掲示する。</li> <li>・係の役割分担をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まったことについて全員が共通理解するため、要点を書くように、計画委員に助言する。</li> <li>・複数名で係を担当し、協力して活動できるようにする。</li> </ul>	<p><b>【関心・意欲・態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備やスポーツ大会に積極的に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>〈観察〉</p> <p><b>【思考・判断・実践】</b></p>
11月22日 (木)～ 12月6日 (木) 休み時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係の準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力して活動している児童を称賛する。</li> <li>・各係の進行状況を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ大会の目的を考えて、友達と協力し、責任感をもって準備したり参加したりしている。</li> </ul>
12月7日 (金) 4校時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4年2組スポーツ大会」</li> <li>・大会終了後、振り返りを記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の態度を自己評価し、今後の生活に活かすことができるように助言する。</li> </ul>	<p>〈観察・学級会ノート〉</p>